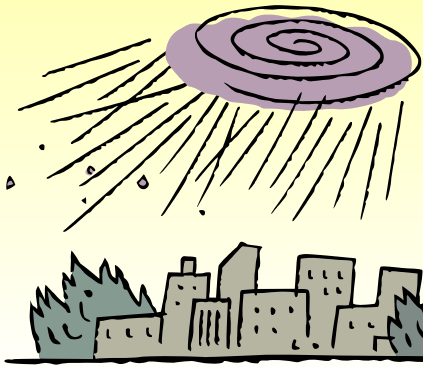


■ 天気予報を確認しよう



で まえ てんきよほう
出かける前に、天気予報で

「大気の状態が不安定」「急な強い雨」

「落雷、突風、ひょうに注意」

「雷注意報、大雨や洪水の注意報・警報」

などの言葉を聞いたら注意が必要です。

■ 川の様子に気をつけよう



● 急に水かさが増えてきた

● 濁ってきた

● 流木や落ち葉が流れてきた

これらは、川が増水する危険信号です。
川からすぐに離れましょう。

雨の降った後も、水の流れが激しく危険です。
近づかず、川に入らないようにしましょう。

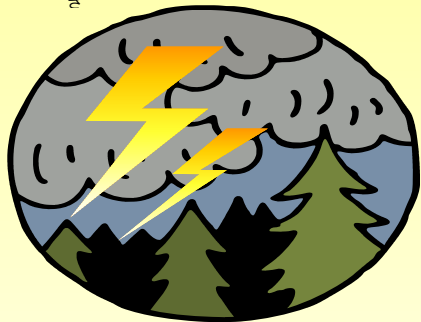
局地的な大雨から 身を守ろう

正しい知識を習得し、
自らの判断で自らの命を守る行動を。



(はれるん)

■ 空の様子に 気をつけよう



- 急に真っ黒な雲が近づいてきた
- 雷鳴（ゴロゴロ〜）が聞こえる
- 稲光（ピカッ!）が見えた

これらは、これから大雨が降ってくる
危険なサインです。

■ 天気が急に変わったら、 安全な場所に避難しよう



外に出ていて、
空の様子が急に変わったら、
室内や安全な場所に避難しましょう。
雷が鳴っていて、避難する場所がな
かったら、できるだけ姿勢を低くして、
雷が過ぎるのを待ちましょう。
高い木のそばは危険！絶対に近づか
ないこと。

■ 大雨の時は、 登下校に注意しよう

急に降り出した大雨によって、
通いながれた通学路も危険な場所が発生します。

- マンホール
-- 水があふれることがあります
- 側溝や小川
-- 道路と溝や川の境目が見えず危険
- 地下をくぐる道
-- 水がたまりやすく通れなく
なることもあります
- 川
-- 増水し、流れも早く危険
- 下水道の工事現場
-- 水がたまりやすく落ちたら危険



◎危険な場所を、普段からチェックしておきましょう！